

主直日誌

7月 4日（火） 天候 b c

主直氏名

【実習・課業の具体的な内容】

保護具の片付け、真鍮磨き

【感想（一日を振り返り、学んだこと、感じたこと）】

今日は操業中に使った保護具の片付けを行った。保護具は、操業中の時に己の身を守るもので、怪我無く安全に行うために必要である。陸でも海でもそうだが、道具を片付ける際は、次使うときのことを考えて、物を片付ける。そうすることで安全に、道具を使うことができる。この地味に見える作業がとても大切なので、陸でも怠らないでやっていき、自分だけでなく周りの仲間も安全に実習等を行える環境を作っていきたい。真鍮磨きでは、ホールドやシンク、ドアノブなどをピカールや激落ちくんなどでキレイにした。約一か月間という長い期間お世話になった船に対して、感謝の気持ちを込めて磨いた。一回やるだけではキレイにならないので、何度も擦り、ホールドをピカピカにした。ドアノブも同様で、一回だけではキレイにならないので、何度も擦って綺麗にした。この作業は大きな作業ではなく、地味な作業だけどこのような作業を行うことで、船をキレイに、そして長持ちさせることができるので、しっかり行った。乗船実習が残り今日抜いて、三日しかないなので、最後まで気を抜かないでやり抜きたいと思う。

後、少しで焼津ですね！！
最後まで、頑張ってくださいネ！！

